



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jim@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「私たち中小企業家が長崎県を牽引していく」 ～同友会の学びで時代の変化をチャンスに!～

第13回 九州・沖縄ブロック 支部長・支部役員研修交流会 参加報告

日時：6月20・21日(木・金) 会場：リーガロイヤルホテル小倉

- ▷問題提起「支部とはなにか、支部長、支部役員の役割は？」
中村 高明 氏 (中同協 副会長／(株)紀之国屋 会長)
- ▷基調報告「企業・地域(ふるさと)・同友会づくりは、人づくり～“土”となってすべての地域に会員を！」
野津 積 氏 (島根同友会 代表理事／モルツウェル(株) 代表取締役社長)
- ▷実践報告①「企業づくりと支部活動を一体のものとして」
谷口 知幸 氏 (大分同友会 日田支部長／中山化成(有) 代表取締役)
- ▷実践報告②「地域に仲間を広げて、組織率10%での変化」
與崎 文美 氏 (沖縄同友会 中部支部長／(有)アンカー商事 代表取締役)

五島支部長 設楽 誠

初めて、県外の学びに参加させていただきました。研修会場が北九州市小倉ということで、新幹線で会場へ向かいました。久しぶりに乗る新幹線に少し高揚しつつ到着したのですが、五島ではありえない会場のあまりの立派さに困惑し、戸惑っている間に研修会が始まりました。今回の私の参加報告は、1日目の島根同友会、野津さんの基調報告についての学びを書かせていただきます。

基調報告を聞いてまず感じたのは、野津さんはとても元気で魅力的な人でした。野津さん自身「自己開示



力」が大切と語り、隠し事をせず自分をさらけ出し人に接すると、面白くかっこいい人が集まってくると、

目次

第13回九州・沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会 参加報告 … 1	事務局企業訪問 …………… 16
各界からの提言 …………… 4	入会・交代・復会会員紹介 …………… 17
6月例会報告 …………… 5	理事会報告 …………… 18
中同協 第22回 女性経営者全国交流会 in 広島 参加報告 …………… 11	会員動向・会員数 …………… 19
中同協関連会議 参加報告 …………… 12	8月例会案内 …………… 20
会員活躍 …………… 13	

おっしゃっていました。私は「自己開示力」という言葉を初めて聞き、驚きと同時に野津さんの人間力に感銘しました。

そして、島根県が抱える人口減少についてもお話をされました。五島も例外でなく人口問題や高齢化社会、労働力不足が深刻です。しかし報告をお聞きし、島根県のほうが実は深刻ではないかと感じるころもありました。こうした課題に野津さんは、島根県全体で新たな発想と人間力で取り組んでいるように感じました。

基調報告が終わり、グループ長という重責と緊張のなか、グループディスカッションがスタートしました。はじめは、何とか進行していたのですが、ディスカッションテーマ「地域になくしてはならない企業づくりにどう取り組んでいますか？また、その取り組みを地域にどう広げますか？」に、グループの皆さん少し戸惑われどう進行しようかと焦りましたが、同友会共通言

語ならぬ、同友会特有のお気遣いで援けていただき何とか、ディスカッションを終えることができました。

私も地域に帰り何ができるのかと考えました。同友会として五島支部ではまずは、自社が良くなるのが最優先ですが、そのためには、我々中小企業が地元愛を基調とした経営理念づくりを行うことが重要ではないかと思いました。

今回の一番の学びは、リーダー（支部長）は、会員拡大など支部運営にあたる時は、自ら楽しく腹を決めて行動することが大切であることでした。

最後に1日目の野津さんの報告では、人と仲良くなるには酒を飲むことが大切で、相手を知るのに一番早いとおっしゃっていました。2日目の大分同友会、谷口さんの報告では、同友会活動では、酒の席を減らしているとおっしゃっていました。どっちが良いのか分かりませんが、とりあえず飲みながらゆっくり考えます。

大村支部 仲間づくり委員長 宮崎 洋輔

今回は、司会兼座長の中村こずえ副代表理事の開会挨拶のもと小倉で開催されました。

1日目、まず中同協 中村副会長から問題提起をいただきました。支部活動を通じて共に学び合い、そして全国の行事にも参加し、自覚を高めながら「同友会運動と企業経営は不離一体」を貫くことの大切さを学びました。

続いて、島根同友会 野津代表理事が基調報告で、なぜ人口が減少している島根で会員増強ができたかを話されました。ふるさとを愛し、ふるさとを守り共に戦う士を増やす思いと、会員増強を楽しむという思いで行動するという事を学びました。

グループディスカッションでは難しいテーマで90分という長い時間でしたが、代表理事や支部長といった会員がおられ、いろんな意見が出て素晴らしいディスカッションになり、あっという間に終了しました。

2日目は、大分同友会 谷口支部長、沖縄同友会 興崎支部長お2人の実践報告でした。

谷口支部長は、自分自身を変え、同友会活動をしっかり行い、自社が同友会的経営をすることにより社員が満足する会社をつくることによって周りの企業が同友会に興味を持っていく環境をつくる実践を行っておられました。

興崎支部長は、意識を変え「できるかできないかじゃなく、やるかやらないか」の思いで、組織をどう動かすのか体験・練習できる場と考えて会員増強に取り組



んだことを報告されました。

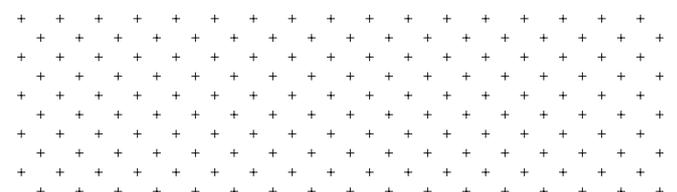
自分自身を変えていき、熱い思いで同友会活動に取り組む。そして実践することの大切さを学びました。

グループディスカッションではグループ長という貴重な体験の機会をいただきました。

初めは緊張しましたが周りの方々の助力もあってなんとか終わりましたが、自分の力不足を痛感しました。

役員研修会や全国の行事は同友会のことを深く知ることができる貴重な時間だと思います。語り部の方々や他県の会員と交流することで新しい出会い、新しい発見があり、自分自身を少しでも高めることができました。

貴重な体験をありがとうございました。



同友会事務局 山田 幸司

「何のための同友会か?」を追求し、企業経営と同友会運動を不離一体のものとする」というテーマを掲げて開催を続けてきた本研修は、参加される皆さんの意識が非常に高いのが特徴です。

もちろん各全国大会も濃い内容ですが、参加された皆さんの感想は例年、同じ立場の方が集まることで、共通の悩みについての深いディスカッションができることが醍醐味という意見が多く見受けられます。

中同協中村副会長からの問題提起は、短い時間ではありましたが、非常にインパクトのあるもので、これからを担う役員候補として全会員の皆さんにe.doyu掲示板に掲載させていただきました。ぜひ、ご活用願います。

2017年度純増率全国1位（佐世保支部は純増“数”1位）の島根同友会 野津代表理事による基調報告は、その内容と迫力が私の胸にズシンと迫るものがありました。

昨年野津さんが報告された、中同協第50回定時総会の第13分科会(組織強化)の内容からも数段パワーアップされていました。

基調報告から学んだことは、

- ・ 地域（ふるさと）を守る！
- ・ 自己開示力を高め、何事にも楽しく取り組む！
- ・ 野津さんの発想力・創造力・判断力・行動力 等々少しでも近づける様に努力する！
- ・ いい意味で、こだわらない！（「同友会はこうあるべき…」という考えで頭が凝り固まっていた様な気がします。時代ともに、進化していいのではないか！と思いました。）

「私は長崎のことが大好きだが、長崎のことを、そして長崎の未来についてここまで語れるのか…」大きな反省でした。

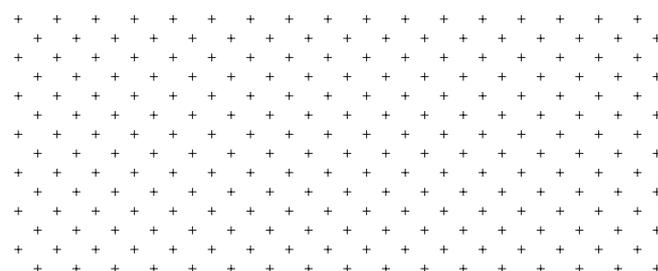
二日目のグループディスカッションは、「役員として支部として会員増強にどの様に取り組む実践しますか?」というテーマで、主な意見として、



- ・ 支部長としての責任感が大切！
- ・ いかに周りに想いを波及させるか！（“熱を伝える”という表現が使われたのが印象的でした。）
- ・ 皆で楽しく取り組み、やり遂げる！

があり、終了時は皆さん非常にすがすがしい表情だったことが印象的でした。

事務局からも様々な熱を発信できるようにいたします。今回も参加させていただきましたことに感謝申し上げます。



会計freeの本格的な導入支援と操作支援を始めました!!

freeに興味があらわれる方、既に導入したものの上手く活用出来ていない方、ご相談下さい。

▷会計free導入費用（開始残高登録と2時間の操作指導）…15,000円～

※会計freeの使用料は別途

▷会計free個別操作指導…当社研修室使用（諫早または大村）(3,000円/2時間)

これ以外で、会計freeの機能を使って事務の流れを再構築したい方もご相談に乗ります。

問合先 TM事務ソリューション

長崎県諫早市津久葉町5-121 津久葉エステートビル213号

TEL.0957-46-3900/FAX.0957-46-3901 mail.soumu@tm-jim.com



溝越 正 会員（長崎浦上支部）

広告募集

<4cm x 9cm>

複数月	6ヶ月	12,000→10,000
	4ヶ月	8,000→7,000
割引	3ヶ月	6,000→5,000

各界からの提言

長崎放送(株) 代表取締役社長 東 晋



プロフィール

- ・1959年7月長崎市生まれ
- ・長崎南高、慶応義塾大学法学部卒業
- ・1983年4月 長崎放送(株)入社、テレビ局営業部配属
- ・1991年1月 報道部、その後、東京支社勤務等を経てテレビ局長
- ・2004年に同社 取締役、2008年 常務取締役、2012年 専務取締役
- ・2014年より代表取締役社長

中小企業は日本の全企業数のうち9割以上を占め、日本の従業者の7割が中小企業で雇用されていると言われています。地域の雇用を支えているのは中小企業であり、地域の活性化は中小企業抜きには考えられません。その意味で精力的に活動を続けておられる長崎県中小企業家同友会の皆様には、心から敬意を表したいと思います。

弊社にも年に数回、講演会や懇親会などのご案内を頂戴致します。私も地元企業の経営者という立場は同じですから、経営に関するヒントをご教授いただけないものかという思いで、都合の付く限り出席させていただいています。今年も2月の「中小企業問題全国研究集会」、4月の「定時総会」に出席させていただきましたが、毎回、会員の皆様のほとばしるようなエネルギーを感じながら、励まされたような気になります。同友会活動が企業を支え、地域を育てていることを実感する瞬間でもあります。

さて、NBC長崎放送は1952年にラジオ局「長崎平和放送」として誕生、続いて1959年にはテレビ放送を開始しました。民放としては九州で2番目に開局した歴史のある放送局で、2022年には創立70周年を迎えます。

本社は長崎市上町にあり、現在地でラジオ・テレビの兼営局として放送を続けて半世紀を

超えたことから、このほど社屋を新築・移転することにしました。

移転先はJR長崎駅の西側で敷地面積は約400坪、社屋の高さは約50mで地上11階建て、放送開始は2021年11月の予定です。新社屋建設予定地は、長崎市が地域活性化を目的に取り組むMICE事業用地の一角にあたり、周辺には国際会議場や高級ホテルなどが建設されます。2022年度の九州新幹線長崎ルートの供用開始に伴い、駅舎など近隣のJR関連施設も新しくなります。

今回の移転は社屋の老朽化に伴う単なる建て替えということではなく、こうした長崎市の「100年に1度」と言われる街作りに、私たちが参画したいという強い意志で決断しました。ラジオ・テレビそしてインターネットも活用して、長崎の情報・文化の発信拠点となることは、弊社の企業理念である「地域に貢献し、地域の発展に寄与」することに繋がると考えたからです。

時代は平成から令和へと変わり、私たち放送業界もIoTやAIの進歩により大きな変革を迫られています。しかし、地元への思いは皆様と同じように変わりません。これからも地元メディアとして地域に寄り添った放送活動を続けていく所存です。どうぞよろしくお願い致します。

長崎浦上支部 慶祝例会報告

日 時	6月19日(水) 18:30～22:00
会 場	長崎ロイヤルチェスターホテル



長崎浦上支部の慶祝対象者は古稀が永池泰典さん、佐藤研二さん、中村政次さん、川口義己さん、森桂子さん、還暦が出口隆三さん、要正光さん、伊藤祐二郎さん、厄入が池本淳一さん、片山悠治さん、一ノ瀬卓さん、笹田健一さん、狩野良太さんの13名でした。例会には5名が出席されました。

17時30分より、ホテル内の神前にて清祓いを行い、終了後18時30分より例会が始まりました。

例会参加数48名(長崎浦上支部46名)長崎出島



支部より、中村こずえ副代表理事、田中清隆支部長と多くの参加をいただきました。

握手タイム、スローガン唱和、西村支部長挨拶の後、慶祝対象者の紹介、記念品贈呈と対象者皆様より御挨拶をいただきました。

祝宴では、西山さん、橋本さんの生ギター演奏によるライブと川野律子さんオンステージなどと大変楽しく盛り上がりました。

例会後はそれぞれが会員さんのお店に分かれて、日付が変わるまで慶祝者のお祝いをしていました。

最後に準備等ご尽力いただいた会員さん、会場の長崎ロイヤルチェスターホテルさん、ありがとうございます。

(文責 小川 悟)

長崎出島支部 慶祝例会報告

日 時	6月24日(月) 18:30～21:30
会 場	ホテルニュー長崎

慶祝例会は伊勢宮神社にて3名の慶祝対象者の清祓いに10名の会員が同席して参拝し、慶祝例会に臨みました。長崎出島支部らしい和やかな慶祝のお祝いでした。余興では長崎を拠点に活躍するRAINBOW MUSICさんの唄を聞き、長崎愛を持った移住者の思いを共有し、盛り上がりました。またダウン症の子供たちのダンスグループのクニザイルの演舞では会員が一つの輪になって全員で踊ったときは一体感が生まれ



感動の瞬間でした。子供たちの笑顔、大人の微笑みが



慶祝の場にふさわしい雰囲気でした。

アットホームな中にも同友会の本質の学びを実感し仲間との心のつながりを得た素晴らしい時間でした。



慶祝対象者の今後の夢や目標なども共有できたのも長崎出島支部ならではの例会だったと思います。

(文責 田中 清隆)

大村・諫早・島原3支部合同例会報告

日 時	6月19日(水) 18:30～21:00
会 場	諫早観光ホテル 道具屋
テ ー マ	西の果てからの挑戦!長崎から世界を攻める! ～(株)亀山電機の挑戦～
報 告 者	(株)亀山電機 代表取締役 北口 功幸 氏



今年も大村・諫早・島原の三支部合同例会が諫早市の諫早観光ホテル 道具屋で行われました。

始めに諫早支部・山口さんの元気なスローガン唱和に始まり、今回の例会担当支部である大村支部の生野支部長より挨拶、新入会員の方々へのバッジ贈呈と和やかな雰囲気の中、滞りなく例会がスタート。

今回ご報告をいただいたのは(株)亀山電機 代表取締役 北口功幸氏。たった1人でアパートの一室より創業され、今や社員80人強を抱える企業へと発展させた北口氏。幕末の志士『坂本龍馬』へのリスペクトを胸に、これまでの飽くなき挑戦の数々や愚直な努力の姿勢をご報告いただきました

創業以来、北口氏持ち前のアクティブさで数々の事業に取り組み事業も順調に動き始めた矢先、リーマンショックの煽りを受け売上が3割減少。さらに他社からの引き抜きよる社員の集団離職にも遭遇。外的要



因による衰退を防ぐべく更なる挑戦と会社の地盤強固に着手されます。

経営計画書の作成を独学で学ばれ、それを社内に浸透するために毎年亀山電機では経営計画書の理解度テストを実施することで企業全体のスキルアップに成功。また数々の催しを通して社員全体の結束を確立し見事業績回復を達成されます。

北口氏の報告を受け、グループディスカッションも更に熱を帯びたものに。「我々も北口氏のような挑戦ができるのか」と各会員が自問しながらの熱い討論となりました。経営の手腕だけでなく人としての魅力も溢れる北口氏。今回の報告を受けて「私もこんな経営者になりたい!」と感銘を受けた会員も数多くいたことでしょう。

(文責 大村支部 野添 祐二)



報告者の北口氏は、1996年に31歳で亀山電気を設立されました。社名は坂本龍馬「亀山社中」の「亀山」を取り、亀山電気と名付けるほど龍馬のファンだそうです。社員と家族の幸せ、働きやすい職場づくりを

実行。経営計画書を毎年更新、年に二回テストを行い、新入社員教育、社員との意識統一に役立てられています。それから社長の気持ちを社員に送るといことで、メッセージを付けて誕生日、結婚記念日、お年玉、独身会、新入社員宅を訪問したりetc。他にも多様な企画を实践され、素晴らしい取り組みをされています。今後、自社の参考にさせていただきたいと思ひます。

ディスカッションでは、「経営計画書を作成、発表し社員と共有することが大事だと思った」「経営計画書を来年は全てやり変えたい」という意見もあり社長が社員のためにつくる重要性と社員のモチベーション



を上げ、意識向上の為の土台を築き、新しい力で挑戦していくことこそ経営者の役割と感じました。1人の力だけではなく、社員と共に成長していきたいと思ひます。そんな学び多き例会でした。

沢山の会員、ゲストの方に参加していただきありがとうございました。

(文責 諫早支部 張本 優子)

日本の歴史の大きな変わり目を志高く、駆け抜けた坂本龍馬をこよなく愛する(株)亀山電機 北口氏の今までの会社の歩み、転換期、会社経営において大事にされていることなどを報告していただきました。会社社名に日本初の商社、坂本龍馬が作った日本初の株式会社亀山社中をならった社名をつけておられることに北口氏の人としての根本的な想いがまず伝わってきました。このことは社員さん、取引先様に対して第一印象として、亀山電機は時代の転換期にも新しいことにも果敢に真摯にチャレンジする気概のある会社との印象を持つのではないのでしょうか。社名に社長の想いが素直に表れていることは会社を伝える何よりも第一歩と感じました。

私が一番印象的だったことは会社のプロモーションVTRの中で、社員さんが何名かインタビューに答えている中で社員さんがこんな会社になりたいと明確に話しておられることでした。社員さんが主体的に働いておられ、夢を持ってイキイキと仕事をされている光景が目には浮かびました。このような社内環境を整備するには、いろいろな困難に遭遇し、時代の波に翻弄されても強い信念・生きざまを忘れず、社員の幸せを第一に考え実践し、伝えることの大事さを学ばせていただきました。これは経営指針の実践を真摯にされた賜物と思われまひます。亀山氏の報告にもありましたが、経営指針は社長の想いを伝えることがまず大事だという内容がありましたが、グループディスカッションで同友会の大先輩の発言にも同じように感銘を受けましたので合わせて紹介させていただきます。私は今年初めて経営指針をつくったのですが、社員への想ひ、社会へ



の想いを言葉にしました。まだ社員へ発表会をしていない状況です。このことに対して、「かっこいい発表会である必要はないからまず発表会をなさいと。自分の社員さんへの想いを伝えようとする、社員さんが社長は私たちの事を第一に考えてくれていると感じることができればいいんです。経営指針をつくったなら社員さんへ伝えなければ意味はありません」と教

わりました。

北口氏より学ばせていただいたことは経営指針の実践とは想いを伝える努力をすること私なりに理解しました。記憶に残るいい例会でした。

(文責 島原支部 河原 邦昌)

佐世保支部 例会報告

日 時	6月21日(金) 19:00～21:00
会 場	セントラルホテル佐世保
テ ー マ	社内で役立つコミュニケーションとは？ ～グループディスカッション術を学ぼう～
報 告 者	(株)広告のアクセス 代表取締役 山領 進 会員



初の試みとして例会委員会主催の例会を実施しました。

佐世保支部は、仲間づくり委員会の活躍により順調に会員増となっておりますが例会参加者は増えておらず、新入会員の方にグループディスカッションが受け入れられていないのではと思いグループ長研修例会を企画しました。

報告者は五島支部と大村支部で、報告実績万全の山領さんとなりました。

e.doyu 案内当初はグループ長研修例会としておりました。しかしシミュレーションの中で例会報告テーマがグループ長研修だともっと例会に参加しない方が現れると意見が出たことと、私にはグループ長のこと以上に例会参加者への例会マニュアルが必要だなと感じたので、皆さんと協議した結果、社内で役立つコミュニケーションとは？～グループディスカッション術を学ぼう～と報告テーマを変更しました。

その甲斐もあり、参加者から次月以降の例会に参加しやすくなったとお言葉をいただき、何よりも嬉しかったことは、グループディスカッション終了のアナウンスをしても、今までと異なり議論が止まらなくなっているグループが数テーブルあったことや、発表



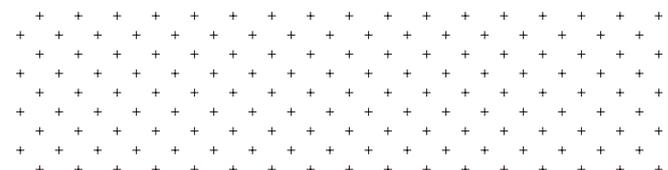
者の発言を皆さん傾聴されていたことでした。

更に驚いたことに、懇親会のテーブルも自テーブルから閉会まで動かれず談笑に包まれておりました。

閉会后、数名の方より「新入会員歓迎会の時にも今回の報告をして見ては？」とお声をいただいたので、次回の新入会員歓迎会から実施し、例会に参加しやすい状況をつくっていきたいと思います。

例会委員会は、数年前より前県例会委員長山口憲男さん・現例会委員長 本多 勝一郎さんの活動により、情報共有の機会が増え、例会の運営状況が良くなっています。しかし、他支部も例会参加者数について悩んでいる状況です。今回の結果も共有していき、県全体でレベルアップしていければと思います。

(文責 片桐 孝章)



北松浦支部 例会報告

日 時	6月25日(火) 18:45～20:30
会 場	松浦シティホテル
テ ー マ	決算書の見方
報 告 者	西海みずき信用組合 佐々支店 支店長 前川 浩二 会員



今回初の報告で大変緊張し、話の内容もまとまりがなく、テーマからも焦点がズレたものになってしまったと、反省しきりでした。しかしながら、自分がおかれている立場や、課題、やるべきことは何なのか等をじっくり見つめ直し考える機会となり、とても貴重で価値のある経験となりました。

報告者が勤める西海みずき信用組合 佐々支店の現状の紹介。事業性資金に対する取り組みや課題。工夫



努力している点の紹介。当組合特有の融資判断につながる決算書の見方の紹介3パターンの事例の紹介。代表者との面談ヒアリングポイントや、その内容からつながる資金需要の管理等について、日頃やっていることや、やろうと努力していることとして、報告しました。

「あなたの会社は融資をうけられますか？」というテーマでグループディスカッションを行い、銀行の対応や、融資を受けたときの状況といった会員自身の経験談やアドバイスの話が飛びかかってました。

支部において、退会者が目立ち、例会出席率の向上が大きな課題となっている状況が続いていますが、今回他支部からの参加やゲストも2名参加と会を盛り上げていただきました。

(文責 前川 浩二)

五島支部 例会報告

日 時	6月21日(金) 18:30～21:00
会 場	福江総合福祉保健センター
テ ー マ	Keep trying! シカゴでも挑戦、五島でも挑戦。
報 告 者	NPO法人ふくえ 英会話ジャンボ 代表者 塩塚 勇氣 会員



五島支部6月例会はゲスト3人を加えた合計13人の出席です。ゲストのうち2人は前回の例会も参加し



ており、なんと入会手続中！承認後が楽しみです。

報告者は入会后初めての報告となる塩塚勇氣さん。座長は塩塚さんを同友会へ誘った宮田秀樹さんが務めます。塩塚さんは元々賭け事が好きで、大学在学中にアメリカのニューヨークへ2週間滞在したのが今の仕事の始まりでした。滞在中に初めてカジノを見た塩塚さんは、見たことない光景にショックを受け、また必ずアメリカへ戻りたい…と留学を決意し、その後24歳からアメリカのカジノ学校へ行き、更にインターンシップ制度を利用しカジノへ職場体験をしました。は



はじめのうちはカジノのディーラーはカッコイイとか

思っていた塩塚さん。働いていくうちに「働く人もお客さん」であることに気づかされマネジメントの重要性を知ることとなりました。

6年間現場で鍛えた後、日本へ帰国。そして1年間英会話学校の企業へ入社した後に、今の英会話ジャンボを自ら設立。この時31歳になり、現在はもうすぐ2年を迎えようとしています。

英会話ジャンボでは、国外の方を先生として雇い入れ、今まで培ってきた経験を生かしまだこれから挑戦は始まったばかりというところで、塩塚さんの報告は終わりました。

(文責 浦上 純人)

青年経営者会 慶祝例会報告

日 時	6月11日(火)
会 場	昼の部 13:30 ~ Nagasaki House ぶらぶら 夜の部 18:00 ~ ZAC長崎中央店



今年は慶祝対象者の笹田健一さん、山口大輔さん、前田忠信さんの3人を囲んでの役入り慶祝例会を開催いたしました。

昼の部は去年と同じSUP体験をしました。SUPとはサーフボードより大きいボードに立って1本のオールで漕いでいくマリンスポーツです今年は茂木の海の波が高かったので弁天白浜での実施となり、「Nagasaki house ぶらぶら」さんの指導のもとで慶祝対象者2名を含む計5人で体験させていただきました。



初めて体験する人も多かったのですが、最初のうちは何度も海に落ちていましたが、慣れてくるにしたがって皆

ある程度乗りこなせるようになりました。飛田会長が海に落ちた拍子にメガネを落としてしまうというハプニングに見舞われましたが、無事見つかり「身代わりで厄落としをしてくれた（笑）」とみんなから声が上がっていました。

夜の部は安井さんのお店、ZACで慶祝懇親会を開催し、ゲストの方も含め20名近くの方にご参加いただいて盛大にお祝いさせていただきました。また今回は初めて長崎市以外の支部の方（山口大輔さん、前田

忠信さん）の厄入りもお祝いさせていただきました。

2次会は久米さんのお店「OAZO」で午前0時まで盛り上がりました。

今年はまだ長崎市以外の支部の方への周知不足もあり県央や県北から慶祝対象者以外の会員にご参加いただけませんでした。この反省を今後の活動に生かし、青年経営者会を県全体で盛り上げていけるように努力したいと思っております。

（文責 北川 亮）

中同協 第22回 女性経営者全国交流会 in 広島 参加報告

日時：6月13・14日（木・金） 会場：リーガロイヤルホテル広島

第1分科会

次代に輝く女性経営者のあり方

～地域に生きる女性として、地域と共に歩む～

（株）yu ko-ne 代表取締役 愛知同友会 越野 裕子 氏



長崎浦上支部 金田 昭子

毎年女性経営者全国交流会に参加して7年になりました。今回のサブタイトルは「同友会理念の実践で、人、企業、地域をつなごう、未来に向けて」でした。

1日目、第1分科会 愛知同友会（株）yu ko-ne 越野 裕子会員の報告に参加しました。

越野さんは、父の経営するイタリアンレストランが倒産し4億の借金を抱えるご主人と結婚し、今度は自

らがイタリアンレストランの経営者となり子育てをしながら借金を返済していきます。同友会に入会して、返済のために経営しているのではなく、経営理念が必要だと気づき、本来の自分（母である満足感）を経営に生かし始めます。障がい者や、施設を卒業した社員を母のように育てている姿は、マリア様のごようでも37歳には感じられませんでした。改めて何のために経営するのか、経営理念の大切さを実感しました。

2日目は広島同友会女性部が立ち上げた「工房おのみち帆布」についての記念講演でした。

同友会の企業訪問の際、データや数字に強い男性的視点ではなく文化的な女性の視点で産業遺産を残したい、女性部5人2万円を出し合い10万円をベースに資金集めから始まり初年度は年商150万円、現在は9,600万円までに成長。地域産物を生かし、大学生とのコラボや市や県の助成金活用、経営のヒントが詰まった記念講演でした。盛り沢山の内容がBGMを流しながらの語り部スタイルで発表されて新しい風を感じました。

全国大会に参加する度に自分の枠が広がり経営理念の大切さや、経営指針の設定の仕方、たくさんのノウハウを学び、ワクワクと実践エネルギーが湧いてきます。来年の新潟も必ず参加してまた、学びたいと思います。

第3分科会

経営理念に込めた想い

～「人間力」を信じ共に育つ経営をめざして～

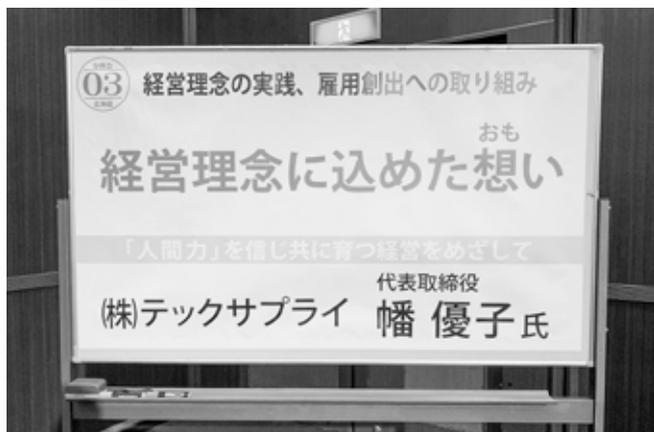
（株）テックサプライ 代表取締役 北海道同友会 幡 優子 氏

長崎出島支部 山本 恵美代

入会して初めて他県での全国交流会に参加させてい

ただきました。担当県である広島同友会の皆様の手厚くおもてなししていただきながら、まず分科会からのスタートになりました。

参加した第3分科会は、ビルメンテナンス・警備業・介護など幅広い事業を手掛けていらっしゃる方でした。起業のきっかけは、予期せぬご主人のご逝去から3人の子供を育てるため、生活のために食べていかねばならない一念からとのことでした。当初は生活に追



われ子育てや家事、仕事と気づくとイライラして子供達を大きな声で怒鳴り、自分は台所で立ったままご飯を食べるような毎日で、あげく体調を壊してしまわれたそうです。社員が増えていくと共に「想い」の共有が難しいとも感じられたのもこの頃だったそうです。

そんな時、ふと自分のこれまでを振り返り「全て自分が招いてきた結果だった」ことに気づきハッとしたそうです。誰かに頼ってもいいのではないかな？周りを信じて助け合うことの大切さに気付いた頃、同友会に出会い、のちに札幌支部副幹事長のオファーを受けられ、会社の運営もままならない時期で悩んでいましたが、これもきっかけだと思い快諾されました。そこか



ら、経営理念の大切さを勉強され数字をあげる経営をやめ、社員のために何かできることはないかと工夫するようになったら、見る見るうちに業績が改善していったそうです。どんなに苦しくても社員を1人も解雇しないと心に決め、現在まで成長し続けているそうです。たくさんの福利厚生を実践されて、笑顔の絶えない会社になっているのを、社員さん1人1人の写真と共に何より嬉しそうに幡さんが語っておられたのが大変印象的でした。私も沢山の学びの機会を大切に、良い経営者になれるよう精進していこうと改めて心に刻みました。参加する機会をいただきまして、誠にありがとうございました。

中同協関連会議 参加報告

- ・中同協 中小企業憲章・条例推進月間 キックオフ会議
日時：6月4日(火) 13:30 会場：衆議院第二議員会館
- ・九州・沖縄ブロック代表者会議
日時：6月5日(水) 9:30 会場：グランパークカンファレンス 2階 ハイツ棟会議室
- ・中同協 第5回幹事会
日時：6月5日(水) 13:00 会場：TKPガーデンシティPREMIUM田町

代表理事 金井 政春

中小企業憲章制定9年を向かえた今年もキックオフ会議が開催されました。今年は会場の都合上、各同友会からの参加者を3名までとし37同友会と中同協合わせて126名の参加者でした。長崎同友会からは松尾相談役、山田事務局長の3名の参加でした。中小企業庁より参加の木村氏より現在の重点取り組みの中のひとつとして①レシート、レジシステム改善の支援 ②自然災害対策の強化 ③個人保証に依存しない取り組み ④事業承継支援（後継者個人保証の撤廃）について報告がありました。早急に具体的な支援策を決めて欲しいと思いました。

続いて活動事例報告として島根同友会政策委員長の坂本さんより報告がありました。島根同友会は島根大



学、行政、外郭団体と月1回の意見交換会を開催しているとのことでした。その中で企業調査を実施した結果、30%の企業が後継者なし、将来廃業を考えている企業が33%。数年後には60%を超える企業が存

在しない状況が考えられるとの報告を聞き、現状の厳しさと他人事ではない思いになりました。

その後、今回初めて全政党の代表者より発言がありました。7月20日が中小企業の日、7月を中小企業月間と制定されたこと等の発言がありました。

それから衆参経済産業委員会の委員の皆様を中心に各地の国会議員の皆さん方から発言がありました。その

中で私が印象に残った言葉として、倒産件数の3倍は廃業している。軽減税率、インボイス、ポイント還元については強く反対すべきだ。社会保険料は中小企業の方が負担が大きい。弱肉強食の時代の到来である等の発言があり、私達同友会が学びをより深めると共に会員増強に努め存在感を強め、地域づくりに貢献できる同友会でありたい、なるべきだと思いついてまいりました。

相談役 松尾 慶一

昨年だけ参加しなかったキックオフ集会在全く変化していたのには驚いた。これまでの8年間は全国の国会議員さん達が随時参加され発言をいただいていたが、今年は新たな試みで8政党全てから代表者が各々、「中小企業憲章・条例の具体化と中小企業政策の充実を目指す」をテーマに党としての意見を発表した。その後20数名の国会議員からの事業承継や消費税・税制等に対する政策について発言がされた。特筆すべきは、金子原二郎議員の秘書が一早く挨拶に来られ、北村誠吾議員が一番乗りで会場入りし発言をいただき、谷川弥一議員が挨拶だけと顔を出していただきました。そして最後の最後に古賀友一郎議員が来られご挨拶をいただきました。来場議員は長崎県が断トツでした。また今回、会場の都合で参加制限があり37都道府県から130名と少なかったですが、選抜メンバーが集い有意義な意見交換がなされました。夜は九州・沖縄ブロックの25名で杯を交わし非常に有意義な情報交換をいたしました。

2日目は早朝より九州・沖縄ブロック代表者会議が開催され、各県の代表も入れ替わって来たなど感じながら、5万名達成を目指し九州・沖縄ブロックで8000名を達成する旨の確認がなされました。そのために各県の達成目標を発表されました。長崎は今期



900名を達成すると金井代表理事が自信満々発表されたシーンはとても絵になりました。

午後からの中同協幹事会では、4時間の前半は全国5万名会員達成への問題提議とグループディスカッションをしました。流石に全国の猛者による話し合いは迫力があり、なるべく現執行部からの参加をしていただきたいと思いました。次回の総会後が第1回幹事会です。何とか毎回4名以上参加していただきたいものです。

それから私の出番、平成のメ長崎全研のまとめとして事業報告と決算報告をし、承認をいただきました。そこで私の感想として長崎全研3日目の鋤柄相談役、広浜会長と長崎空港での3時間のお見送り会で白熱した懇談会と、みんなから次の全国大会への要望や熱気を紹介しました。楽しかった!!

会員活躍

長崎新聞 6月1日
北松浦支部 井手 眞悟 会員



「松浦茶」の一番茶友田市長に贈呈する松本会長、石がら入、松浦市長

「松浦茶」一番茶 友田市長に贈呈
JAながさき西海松浦 松浦市内の茶生産者でつくるJAながさき西海松浦茶業部会(16人)の松本敏明会長らが5月31日、市役所を訪れ、友田吉泰市長に「松浦茶」の一番茶を贈った。

市内では上志佐地区を中心に計約550坪で茶を栽培し

ており、今年は一番茶だけで約20トンの収量があった。「松浦茶」は県の品評会でも毎年上位に入る高い品質で、渋味が少なくまろやかな甘さが特徴。松本会長からは各農家が収穫した一番茶をブレンドした茶を、少し冷ましたお湯に入れて味わいや香りの良さをアピール、入れたてを味わった友田市長は「最適な湯温でじっくり入れられたお茶には深みやうま味が感じられ、おいしかった」と述べた。松本会長は「今年は霜害の影響が少なく、おいしいお茶ができた。これからも皆さんを重ね、販売にも努力し、松浦茶をPRしていきたい」と話した。(大島信裕)

「ゆうこう」シリーズ製造者ら

経産省局長賞を報告

長崎市長に



田上市長(右)に受賞を報告する業者ら
長崎市長に

パッケージの優秀性を競う「第58回ジャパンパッケージングコンペティション」(JPC展、日本印刷産業連合会主催)で、経済産業省商務情報政策局長賞を受賞した長崎特産のかんきつ類ユウコウを使った商品群の製造者らが21日、長崎市役所を訪れ、田上富久市長に受賞を報告した。

受賞商品は「長崎柑橘」ゆうこう」シリーズ」で、サイ

イダーやゼリー、アイスマルクなど4品。長崎市と西彼長与、時津両町の官民でつくる「長崎地域雇用創造協議会」が2016年度から進めてきた「長崎元気お土産プロジェクト」で開発された。デザインは教会をモチーフにした。

市役所には、デザインを担当した「アート・ワン」(長崎市)や商品の製造販売を手掛ける地元業者らが訪問。土産店を運営する「すみや」(同市)の担当者は「皆さんに愛される商品に育て、ユウコウがより身近な食材になるようにした

い」と語った。田上市長は「共通のパッケージを使ったのは画期的。ユウコウの歴史が伝わるデザインだ」と話した。

今回のJPC展には182点の出品があった。同局長賞は、経済産業大臣賞(2点)に次ぐ賞で、江崎グリーコの商品など3点が選ばれた。(白石彩乃)



からすみとやまとの味カレーをPRする長崎、佐世保両市の職員
東京ガーデンテラス紀尾井町

ご当地じまんフェア

全国の中核市で東京事務所を開設する27市が地元産品を1品持ち寄って展示販売すること。ご当地じまんフェアが、千代田区の東京ガーデンテラス紀尾井町で開かれ、本県から長崎、佐世保両市が一押し商品を出し、現在中核市は58市あり、人口要件の緩和などで増加傾向。フェアは各市でつく

中核市の一押し商品PR



中核市東京事務所長がそれぞれ都市の魅力を発信しようとする。毎年

トを当て、生産が盛んなからすみを出品。フェア用に安価で提供し、長崎半島のパワースポットなどを紹介するパンフレットも配った。佐世保市はこれまで同様、地元産のソウルフード「やまとの味カレー」の大きいサイズを持ち込んだ。毎年売り切れる人気商品で、「おいしいですよ」と売れ込んだ。(豊竹健二)

ガーデンテラス長崎が受賞

優秀ホテルに選ばれたガーデンテラス長崎ホテル&リゾート
長崎市秋月町



JTBのサービス優秀ホテル

JTB(東京)の2018年度サービス優秀ホテルに、長崎市秋月町の「ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート」が初めて選ばれた。

JTBは宿泊客アンケートを基に点数化し、宿泊施設の規模別に最優秀施設と優秀施設を選出している。18年度はJTB協定旅館ホテル連盟に加盟している全国約3800施設から最優秀4、優秀26施設を選んだ。

ガーデンテラスは中規模施設(30〜79施設)部門で、「サービス」や「客室」の満足度が高く、100点満点で92点の高得点を獲得した。

ガーデンテラスは建築家、隈研吾氏の設計で09年に開業。18年度の宿泊客数は約1万7千人。四つのレストランや結婚披露宴に対応できる宴会場もある。

柴田賢裕宿泊部支配人は「7月で開業10周年。これからも満足から感動につながるようなおもてなしができるように、お客さまの気持ちに寄り添ったサービスを心掛けていきたい」としている。

(山口紗佳)

長崎新聞 6月26日 長崎浦上支部 吉田 清規 会員

(右) 長崎新聞 6月25日 長崎浦上支部 一ノ瀬 卓 会員
(左) 長崎新聞 6月21日 佐世保支部 吉川 重光 会員

うどん茶屋 おっどん亭

寄って みんな!



代表取締役 中本 茂さん(69)
五島うどんを製造・販売する中本製麺(新上五島町)...

製法こだわり強いコシ



コシが強く歯応えのある麺を使っています。観光客には「地獄炊き」(500円)...

オムライス日本一決定戦 準グランプリ

イタリア風カフェ・バーの日本一決定戦「カゴメテラスフィールド」...



大村・テラスフィールド

快挙を市長に報告



和牛や野菜、県産にこだわり

見立て、ライスには島産羊島産のシャガイモを選んだ。ソースは畑をイメージした...

受刑者の再犯防止推進

協定締結 矯正処遇を強化



協定書に調印した田島理事長(左)と小林所長

で、高齢者や障害者が中心になる見込み。調印式で、長崎刑務所の小林祐一所長は「それぞれの組織や地域の特長と強みを生かして施策を展開していくことが効果的。今後は...

南高愛隣会と長崎刑務所 連携

包括的共同支援協定調印式

長崎刑務所(諫早市)と社会福祉法人・南高愛隣会(同)は28日、受刑者の再犯防止推進を目的に「包括的共同支援に関する協定」を結んだ。...

長崎新聞 6月29日 島原支部 田島 光浩 会員

長崎新聞 6月27日 五島支部 中本 茂 会員

長崎新聞 6月26日 大村支部 時 忠之 会員

事務局企業訪問

今回は波佐見を軸に、佐世保、長崎、福岡で野球、ソフトボールのグッズ専門店を展開する(株)ハスポ森 一馬さんを訪問しました。

【(株)ハスポとして第2創業】



現社は1976年父である先代(現会長)が個人事業：波佐見スポーツとして立ち上げ、10年前に森さんが代表取締役として承継する際、(株)ハスポとして社名を変更されました。大学卒業後、大手のスポーツメーカーに就職した森さん。帰郷後2003年にそれまでのお店から半ば独立するような挑戦で、佐世保市内に野球・ソフトボール用品の専門店をオープンします。その時点で先代が築いてきたやり方と大手メーカー時に経験した「組織」としての会社の在り方でしばしば意見が対立したこともあったそうですが、「大企業との違いは規模の違いだけであり、中小企業もやらなければならないことは同じ」と話す森さん、組織としての仕組みづくりに着手されました。総合スポーツ店から専門店へ、ビジネスとして成り立たせるための森さんの挑戦がスタートしました。先代が築いた土壌に新しい仕組みを培養し、その芽は着実に成長。今は佐世保、波佐見、長崎、福岡の店舗に加えネットショップの展開にまで花が開いています。

【ハスポ社の想いは進行形】

企業理念「Happiness of Sports スポーツを通じて関連する全ての人が幸せであり続ける」のポイントは「ing」であること。常に進行形で自分と同じ想いを次代に繋いでいきたいという森さんの想いが込められています。この理念に基づいた今後のビジョンの1つとして、“コーディネーショントレーニング”の普及を考えています。最近では幼少期に経験したような木登りや川遊びなど、自然の中で遊ぶこと、またそのような場所が少なくなっている環境にあります。コーディネーショントレーニングはそのような経験が少なくなった今の時代に、技術と体の使い方を神経からトレーニングし、身体能力を高めるというトレーニング方法で、実際に福岡のアカデミーで実践されています。このようにセルフコントロール能力を高めるトレーニングを積むことで一つひとつの動作がスポーツに役立ち、市場の活性化、育成に繋がるという強い想いを持っています。スタッフに対してもこのトレーニングの指



導力を身に付けるため、「スタンドインメソッド(スタンドインは後述)」というプログラムを確立し社員教育にもいい化学反応が生まれています。

このように理念経営を進める同社の経営課題は、いかに働く環境を整えるか、ということ。これまで縁故採用の色が強かった同社は、5~6年ほど前からリクルートに力を入れ始め、高校、大学の新卒採用に取り組んできました。採用で見るポイントは①自分で物事を考える力があるか ②将来どのようになりたいか ③クリエイティブする能力はあるのか、などという事柄を重視しています。お客様やアカデミーの生徒が競技に打ち込むことができるように社内の人材育成と仕組みづくりを重視しています。このような視点で採用、育った社員が今、会社の軸、中枢となりハスポ社を支えています。

【限界を超えて】

ハスポ社の専門店の名称は「スタンドイン」。野球用語でホームランを指します。ホームランではなくスタンドインにした理由は「限界を超えていく」という意味を持たせるため。今後は全国展開も視野に入れている森さん。店舗展開により物販という主力の業務を通して様々な側面から付加価値をつけ、市場の可能性を確かめながら楽しい社会づくりを目指していきたいと話す森さんの視線の先には、究極のセレクトショップとして限界を超えた新しいステージが広がっています。

<会社概要>

(株)ハスポ TEL:0956-56-3625(営業部)

Baseball Park STAND IN 佐世保店 佐世保市山県町6-11

Baseball Park STAND IN 長崎店 長崎市御船蔵町3-1

Baseball Park STAND IN 福岡店 福岡市東区原田4-2-14

HASPO波佐見店/営業部 東彼杵郡波佐見町折敷瀬郷2173-2 楽天市場店

Yahoo!ショッピング店

Amazonショッピング店

<経営理念>

Happiness of Sports

スポーツを通じて関連する全ての人が幸せであり続ける

(文責 事務局 峰 圭太)

新入会員の皆さんです <6月入会・交代・復会> (敬称略)

<入会>

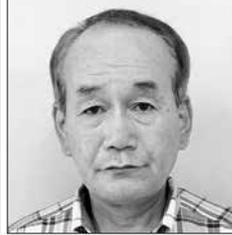
支部名	大村支部		
氏名	たかとり せいじ	高取 征治	
企業名	高取建築		
役職名	代表者		
企業住所	〒856-0041 大村市徳泉川内町697-2		
T E L	0957-47-9819	F A X 0957-47-9819	
業種	建築一式・大工事業		
企業PR	昔ながらの手刻みいたします。無垢材の温もりある家造らせていただきます。		
スポンサー	谷 信一郎		

支部名	佐世保支部		
氏名	のむら やすし	野村 泰敏	
企業名	こころ佐世保鍼灸治療院		
役職名	代表者		
企業住所	〒857-0133 佐世保市矢峰町90-5		
T E L	0956-76-8880	F A X 0956-76-8887	
業種	訪問鍼灸マッサージ		
スポンサー	井手 誠次		

<交代>

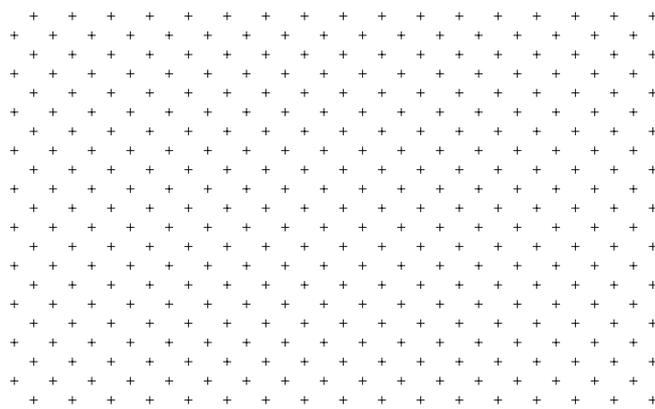
支部名	長崎出島支部		
氏名	ひろせ ようすけ	廣瀬 陽介	
企業名	(株)ホルス		
役職名	取締役		
企業住所	〒851-0251 長崎市田上4-3-36		
T E L	095-826-2111	F A X 095-826-1210	
業種	エネルギー関連		
前会員	松嶋 絵梨子		

支部名	島原支部		
氏名	いけだ まさのり	池田 聖典	
企業名	(株)日進開発		
役職名	総務課長		
企業住所	〒855-0067 島原市上新丁1-4158-1		
T E L	0957-64-8055	F A X 0957-64-8266	
業種	ホテル・福祉・コンビニエンスストア・不動産賃貸		
前会員	出田 春喜		

支部名	五島支部		
氏名	たにがわ ひさとし	谷川 久利	
企業名	(有)ケアメイト		
役職名	代表取締役社長		
企業住所	〒853-0003 五島市錦町3-10		
T E L	0959-75-0076	F A X 0959-75-0078	
業種	サービス事業・介護事業		
前会員	谷川 和之		

<復会>

支部名	諫早支部		
氏名	いしだ としかつ	石田 敏勝	
企業名	(株)丸石商会		
役職名	代表取締役		
企業住所	〒854-0053 諫早市小川町67-1		
T E L	0957-21-4007	F A X 0957-21-4007	
業種	カラオケボックス、インターネットカフェ		
企業PR	諫早市小川町 カラオケカフェ・アリス 諫早市小豆崎町 カラオケカフェ・ヴォイス カラオケボックス2店舗経営しています。宜しく願いいたします。		
スポンサー	大崎 悠史		



投稿募集のご案内

- DOYU ニュースでは会員の皆様の投稿を募集しております。
企業訪問や支部・地区会等の行事や取り組みなどご紹介下さい。
- 文字数/約 500 字
 - 画像/歓迎します
 - 掲載/情報広報委員会にて選考
 - 投稿先/情報広報委員または同友会事務局まで
 - メール/jimu@nagasaki.doyu.jp



7月理事会 報告

7月2日(火) つくば倶楽部 出席24名 欠席5名

開会あいさつ (抜粋) - 金井代表理事

1年の半分が過ぎましたが会員増強は厳しい状況です。4日からは中同協の定時総会で、長崎は25名の目標に対し14名の参加となっています。長崎に戻ってからは6日、五島で仲間づくり委員会に参加します。皆さんの支援をいただいで同友会もいい方向へと思いますのでご協力、よろしくお願い致します。

仲間づくりについて

1) 入会・復会交代・企業変更・交代・退会の承認について
- 3名の入会、1名の復会交代、2名の企業変更、1名の交代、6名の退会を承認

2) 仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について
・原田仲間づくり委員長(欠席のため山領担当副代表理事)総括 -
7月6日 五島で委員会開催。全支部から参加にあらためて感謝します。また7月16日は今年度初の県下一斉仲間づくりの日が開催されますので各支部対応をよろしくお願い致します。役員会が開催される1週間前位からテンションが上がっていくと思いますが、まずは訪問先をあげ、多くのアポをとることが大事です。そして7月16日は県内至る所で同友会の話がされていることを期待します。

・金井代表理事 -
現状期首を割っているというまねな事態です。危機感を持っていますが7月16日に期待したいと思います。支部長の皆さんにはぜひサポート体制と流れをつくっていただきたいと思います。会員が増えれば楽しく、減れば衰退していきます。まずは第1回目の仲間づくりの日を成功させ、第2回目、3回目へとつなげていってほしいと思います。

協議・承認事項

1) 経営フォーラムについて - 平湯実行委員長・廣谷副実行委員長
・動員目標について -

	浦上	出島	大村	諫早	島原	佐世保	北松浦	五島	合計
会 員 数	111	110	102	93	67	179	39	33	734
動 員 目 標	40	40	50	70	35	60	15	10	320

→目標案を承認(※ゲストも含む)

※五島支部より - 記念講演ライブ配信の申請について

- ①ゲストも含めて、動員目標を立てていただきたい。
- ②現地の通信環境を事前に確認願います。
- 五島支部からの提案を承認。目標は10名とすることを確認
- ・パンフレット(案)を確認。方向性を承認。

2) ビジョン委員会からの提案について - 佐藤副委員長
県委員会時、レジュメに各委員会の第5次ビジョンを記載する、また例会時にラミネート加工した第5次ビジョンと7つの柱を各テーブルに置き、委員会報告でビジョン委員より説明を行うという案を承認。進捗アンケートに関しては再度委員会で検討していただく

3) 役員研修会について - 山領担当副代表理事
(三役会案) - 全会員が対象のため、名称を「会員研修会」、目標を150名と変更することを提案します。
併せて会場変更に伴う、予算オーバーの可能性のあることの承認をお願いします。
→上記三役会案を承認。

4) 2022年「人を生かす経営全国交流会」の誘致について - 金井代表理事
(三役会より) - 2022年 長崎同友会50周年記念として「人を生かす経営全国交流会」を誘致することを提案いたします。
→金井代表理事が経緯を説明。支部役員会でも経緯を前向きに説明し開催への協力を依頼する。その際役員に理解していただくため過去の交流会の様子や内容がわかる資料を事務局で準備する。

報告・連絡事項

1) 6月 県本部・支部・委員会等の活動状況について(抜粋)
＜委員会等＞

例会

日時 6月26日(水)19時～ 会場 シーハットおおむら 出席10名
1、各支部5月例会の「評価・検証」報告
今回より6月の支部役員会で協議した5月例会の反省(評価・検証)を例会企画書に反映。県委員会でも内容の共有。
・長崎浦上支部…欠席。
・長崎出島支部…県委員長の活動方針をビデオ鑑賞。委員会活動で何を学ぶかディスカッション。会員が委員会内で何をすべきか学べた。今後、年度最初の例会で行いたい。
・大村支部…委員会担当例会を今年度から実施。初めての会場だったため使用する上での改善点が見つかった。新企画「私の事業所」について、会員を知るきっかけとなった。今後出席率の低い会員をターゲットに毎月実施したい。
・諫早支部…返信率は100%であったが、支部役員が連絡した結果。自主返信率を上げる必要がある。出席率が悪かった。
・島原支部…各月のテーマ(ねらい)を決め、担当班がテーマに沿った例会を企画している。返信率は100%だったが、当日のドタキャンが10名。とりあえず〇が影響か。二人の報告者のそれぞれ報告内容とディスカッションテーマにズレがあった。
・佐世保支部…仕事よりも人生観よりの報告内容だった。報告テーマとディスカッションテーマがあわなかった。出席率が低かった。休眠会員数が会員母数に比例しているのでは?対策が必要。行きたくない例会とは?参加会員に「ありがとう」の気持ち、言葉を伝えるようにした。
・北松浦支部…例会出席者はほぼ役員だった。役員会時の談話の中から例会のテーマが決まることが多い。参加人数が少ない場合、必ずディスカッションではなく口の字にテーブルを組み全体討論でも良いのではないかと?
・五島支部…久しぶりに参加した会員が発表者になってくれた。また、報告後懇親会にも参加してくれた。発表者を拒否する会員がいることを踏まえグループ割に気をつけている。
※全支部で返信率、出席率に課題あり。役員が中心となって確認をとっている支部が多いが、新委員長や若い会員がプレッシャーに感じているのではないかと?紹介者がフォローをすべきでは?対策が必要。
※ディスカッションテーマと討論内容のズレを正すのがグループ長の役割だが、会員の悩み相談など内容によっては、寄り添ったディスカッションをしてもよいのでは?
2、例会企画書の「評価・検証」について
下記の項目で例会を振り返る。ただし、自由な意見を出してもらうため、何を書いてよいかわからなくなったときの補足用として使用。企画書は空欄の無いようにする。
【運営】
・狙いを達成するための運営が出来たか
・備品や設備は不足なく準備されていたか
【報告内容】
・同友会の三つの目的に沿った内容だったか
・報告者の本音や弱みが盛り込まれていたか
・学びのある報告内容だったか
・狙いを達成する報告内容だったか
【ディスカッション】
・報告内容と関連あるテーマだったか
・活発な議論が行われたか否か、そうなった要因は何か
【出席率・返信率】
・出席率・返信率目標達成のためにどのように取り組んだか
・今回の出席率・返信率の結果に至った要因は何だったか
3、事務局より、その他持ち寄り議題
・出席確認の連絡についてよい案がないか?(今後の課題、検討)
・大村支部の徳田会員より、同友会と政治家のかかわり方について

経労

(1)今年度の活動方針「経営労働委員会の活動を全支部に拡大し、活発化する」
(2)具体的な活動について
2-1 「経営者塾」の開催
2-2 経営指針実践セミナー(第3期)の開催
2-3 県委員会と支部委員会活動の活発化(今回の活動)
・今月の活動はありません
・「経営者塾」の内容については、7月1日の4委員長会に提出予定

共育	7月27日 諫早市社会福祉会館にて新入社員研修 開催時間13時～16時 その後16時から共有委員会ミーティング17時まで
政策	<p>■6/9(日) 静岡同友会 桑崎副代表理事との打ち合わせ @長崎空港レストラン 長崎全研第12分科会に参加され、その報告内容について静岡同友会会員に向けて発表してほしいとの打診。10月に現地開催予定の憲章・条例勉強会にて報告予定。</p> <p>■6/14(金) 第2回政策委員会開催 @テラスフィールド 【出席者】8名 【内容】本年度版「長崎県景況調査」についての協議を行った。本年は同友会全会員向けにアンケート調査を行い(7月)、その調査結果について長崎大学と連携して分析を行ったうえで、後追ヒアリング調査を学生たちの協力のもと行うことを決定。</p> <p>■6/26(水) 長崎大学 山口純哉准教授ほかゼミ生とのミーティング@長崎大学 長崎大学との連携による県内景況調査設問項目決定のための協議。(補足説明)景況レポート2019作成に向け、e.doyuでのアンケート回答および、7月例会時に時間をとっていただき、回答の収集を依頼されたことについて、各支部協力することを確認</p>
情広	<p>6月26日(水) 19時00分～同友会事務局にて委員会を開催。 参加者：6名</p> <p>1. 広報誌 編集会議 【巻頭】 ・7月号 →九州・沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会 ・8月号 →中同協第51回定時総会 ・9月号 →第6回経営労働問題全国交流会 in 岩手 【その他の記事(候補)】 ・佐世保支部 橋口 久会員 プライアント(株)経営計画発表会(8月号) ・島原支部 企業訪問(8月号) ・佐世保支部 社員向けの同友会を知る会(9月号) ※共同求人委員会枠の記事追加→記事内容については要打合</p> <p>2. ホームページについて 今回は特になし e.doyu 利用 5月アクセス数61% 返信率54%に推移している(前回と同様)</p> <p>3. その他・情報交換 参加アンケートについて ・第22回女性経営者全国交流会(広島)、九州・沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会(福岡)上記2大会のアンケート検証結果 書き辛い、文字数について 意見有り アンケート内容修正事項 ※1)、2)の文字数〇〇程度を〇〇以上に変更(文字数8割未満は事務局にて連絡対応) ※3)その他の80文字程度を削除 以上、2項目を修正し、半年後又は1年後 ヒアリング行い再度アンケート内容の検証行う。</p> <p>その他 ・例会時各支部ビデオ撮影DVD データー記録についての意見有り 島原支部、佐世保支部、諫早支部(YouTube)は記録実施 ・Freeml by GMO →2019年12月2日サービス終了について</p>
仲間づくり	7月6日(土) 五島にて委員会開催。全支部からの参加表明をいただいております。お忙しい中、ご配慮いただきありがとうございます。

	7月16日(火) 今年度1回目となる仲間づくりの日を開催します。仲間づくり委員会を中心に準備を進めていただいていると思います。委員会だけの取り組みとならないよう、支部長のリーダーシップで支部の取り組みとして動いていただきますようお願いいたします。今回は理事会参加できずすみません。
ビジョン	<p>6月3日(月) 19:00～ 第1回ビジョン委員会を開催。 今期の主な活動である5次ビジョン・7つの柱の浸透、そしてビジョンの進捗検証について協議。 ・“5次ビジョン”と“ビジョン到達に向けての7つの柱”の普及方法について、提案事項あり ・ビジョンの進捗検証方法について 役員会で各委員会ビジョンの進捗状況をアンケートへ記入していただき、後日ビジョン委員会で検証する。 来年1月～2月頃、県委員長へ検証アンケートを実施予定。 ・ビジョン委員会開催計画 本年度は、2か月に1回の頻度でビジョン委員会を開催。</p>
ダイバーシティ	<p>*6月6日(木) 第2回ダイバーシティ委員会 19:00～ つくば倶楽部 [出席者]11名 *4委員長会議報告 今後のダイバーシティ委員会の関わり方 経営塾の中に例会を入れ込む 学校との関わりについて一貫性をもって県の窓口を考える インターンシップ、模擬面接、会員の講師派遣 *第12回例会について *各支部委員長報告 ・長崎浦上支部=寺尾委員長・菅原前委員長の ダイバーシティとは! 報告 動画も入りわかりやすかった。 ・長崎出島支部=10月23日 LGBT の勉強会開催 ・大村支部=大村支部委員会を開催→6月例会について。10月17日例会について *今後の活動計画 外国人雇用の報告にて次回の委員会を検討する。(11月) *次回開催予定 7月17日(水) 会場=つくば倶楽部 19:00～ (補足説明) 6月28日開催例会を報告</p>

- 2) 人を生かす経営4委員会より－
(宇土経営労働委員長)
先日4委員会会議を設け、経営者塾の内容を含め、全体で議論した。7月16日の仲間づくりの日までには何とか形にしたいと思っている。各支部・委員会で希望する講座等あれば追加で事務局までお願いします。
- 3) 組織検討特別委員会より－金井代表理事
理事会前に開催しました。様々な意見が出たため、座長として事務局と連携し、会員の皆さんが活動しやすい方向性を提案していきたいと思っております。
- 4) 例会について(更なる充実をめざして)－本多例会委員長(欠席のため峰事務局次長から報告)
県の委員会として7支部の出席で議論した。5月例会の反省を6月支部役員会でしっかりと協議した内容をもって協議できたため各支部の課題や状況などを共有し、今後例会企画書の修正など多岐にわたって議論できた。次回も6月例会の反省を支部役員会でしっかりと協議ください。
- 5) 中同協 主要行事の参加状況と報告
- 6) その他
(山田事務局長)
・寺尾ダイバーシティ委員長が県から「障害のある人もない人も共に生きる平和な長崎県づくり推進会議委員」の委嘱を受けたことの報告
※次回開催 8月1日(木) 19時 つくば倶楽部

会員動向

▷「会員名簿・活動の手引き」の作成に伴い、会員の皆様より多くの変更をいただいております。つきましては、7月に配布いたします「会員名簿・活動の手引き」にて確認いただきますようお願いいたします。

会員数(7月1日現在)

	浦上	出島	大村	諫早	島原	佐世保	北松浦	五島	合計
目標	134	130	125	100	90	200		38	
期首	113	112	97	91	68	181	42	31	735
現在	111	109	102	92	67	179	39	31	730

退会者(敬称略)

会員名	会社名	支部名	入会年月
川路はづき	(株)俊葉ダイニング	長崎出島	2017年12月
三ヶ島雄二	アイネスト一級建築士事務所	諫早	2014年8月
大町行弘	昭和プランニング	島原	2017年1月復会
小楠博	FC MARIOLO 2006	佐世保	2017年12月
坂元崇	(株)坂元木工芸	佐世保	2010年12月
竹中成次	日野まごころ整骨院	北松浦	2017年8月

8月例会案内

他支部の例会情報は、ホームページや e.doyu から閲覧・参加申込可能です。

●長崎浦上支部

日 時 8月27日(火) 18:30～21:00
会 場 ガレージ酒場
テ－マ 会員親睦交流会・会員間の絆を深めよう！
～実は…私の会社はこんなことやってます～

長崎浦上支部の8月例会は「知っているようで知らないかもしれない？ 会員さんのお仕事」をテーマに仕事の内容や企業PRをしていただき、今以上に会員同士の親睦を深め、お互いの情報交換や交流をしていただきたいと思います。また、同友会活動を今以上にスムーズにさせていただき、同友会活動では欠かせない e.doyu の使い方なども情報広報委員会から報告させていただきます。いつもと違った会員の素顔を知ることができるかもしれないまたとない機会となりますので、ぜひたくさんの方々に参加していただき、暑い夏や熱い夏にしたいと思っておりますので、奮ってご参加ください。(会社案内や商品パンフレットなどがありましたら是非お持ちください。)

●長崎出島支部

日 時 8月20日(火) 18:00～21:30
会 場 ホテルニュー長崎
テ－マ ラグビーワールドカップ杯2019長崎の取り組み
報 告 者 アジャスト(株) エグゼクティブ プロデューサー
長崎県ラグビーフットボール協会 理事
太田 伸二 氏

2020年ラグビーW杯に向けて、スコットランド代表チームキャンプ地の長崎への誘致にあたり、それには人の繋がりがであったり、また、長崎を活性化させる一つでもあります。その経緯を、長崎県ラグビーフットボール協会理事をされている、太田伸二さんにお話していただきます。

●大村支部

日 時 8月17日(土) 18:30～21:30
会 場 おおむら夢ファーム シュシュ
内 容 1年でいちばん楽しい家族交流納涼例会

会員ご家族の皆様へ感謝の気持ちをこめて、また会員相互の親睦を深めることを目的とし、納涼例会を開催いたします。

●諫早支部

日 時 8月22日(木) 18:30～21:00
会 場 ロイヤルベルズ諫早
テ－マ 経営指針づくりは人を生かす経営の原点
報 告 者 チェンジコンサルティング(同) 業務執行社員
宇土 敏郎 会員 (大村支部)

同友会の三つの目的である「よい会社をつくろう」「よい経営者になろう」「よい経営環境をつくろう」を実現するためには経営指針づくりこそが原点です。同友会の経営指針は 1. 経営理念、2. 10年ビジョン、3. 経営方針、4. 経営計画で構成されています。県経営労働委員長である宇土さんが熱く語ります。

●島原支部

日 時 8月23日(金) 19:00～21:15
会 場 HOTELシーサイド島原
テ－マ 税務・増税について(仮)
報 告 者 税理士法人 ウィズラン 代表社員
松永 いづみ 会員 (北松浦支部)

●佐世保支部

日 時 8月9日(金) 18:00～20:00
会 場 九十九島ベイサイドホテル&リゾートFLAGS
テ－マ 人生の投資 ～同友会を活用しよう～
報 告 者 (有)ワイエヌコンサル 代表取締役
横田 耕詞 会員 (島原支部)

16:20～17:30、共育委員会主催「社員のための同友会」を開催します。報告者は、綿川淳子さん((株)佐世保福祉)の社員さんです！内容としましては、経営計画発表会の開催経験がない会員さん達に参加していただき、企業の変化を感じていただける報告になっております。

18:00～、横田さんからは「同友会を知る会」として、同友会とは何ぞやを報告いただき、佐世保支部と他支部会員とゲストと共に同友の輪を拡げていきたいと思っております。

●北松浦支部

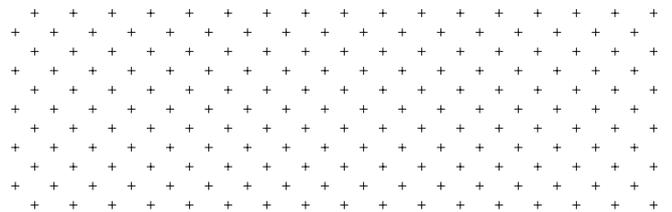
日 時 8月24日(土)
会 場 (株)稲沢鐵工
内 容 企業訪問例会
その後納涼会にて懇親を深める

●五島支部

日 時 8月21日(水) 19:00～21:00
会 場 五島バス香珠子椿茶屋
内 容 未定

●青年経営者会

日 時 8月25日(日)
会 場 未定
内 容 サマーイベント



折込サービスのご案内

会員企業の皆様で制作されたチラシを広報誌と一緒に会員に配布するサービスを行っています。

毎月10日迄に事務局宛お届け下さい。発送は毎月20日～月末に行います。支部指定も出来ます。

A4チラシ1枚5円です。**A3チラシは2枚分**となります。ご利用お待ちしております。